

令和6年度（2024年度）

<p>試験区分</p>	<p>3年次編入</p>
<p>学部学科</p>	<p>国際政策学部 共通</p>
<p>教科科目等</p>	<p>小論文</p>
<p>出題の意図</p>	<p>国際政策学部は、地域社会の活力ある豊かな発展に貢献するとともに、平和で豊かな国際社会の形成のために行動できる人、すなわち「行動する国際人」の育成を目指している。入学者には、本学部のこうした理念・目的への理解と志向に加え、「行動する国際人」に必要な「学修のための基礎的能力」と「論理的・創造的な思考を表現できる能力」が求められる。</p> <p>また、国際政策学部では2年次修了までに3つのコースそれぞれの基礎科目等の履修を通じた「コース基礎力」を身につけることを方針としている。3年次編入生はそうした基礎力に相当する能力を持っていることが必要となる。今回の小論文では、新型コロナウイルス感染の回復期における訪日外国人問題の現状と課題について、基本的な知識や関心、自分の意見を持ち、それらを論理的に説明する力を有しているかを問い、3年次編入後に国際政策学部生として学ぶための基礎的な力を備えているかを確認する。</p> <p>評価は次の3つの観点から行う。第1に、新型コロナウイルス感染の回復期における訪日外国人問題の現状と課題・対策などに関心を持ち、自分なりに理解しているかどうか。第2に、自分の考えを具体的な理由とともに論理的に示しているか、また今回は統計表を的確に理解しその内容を文字と数字で表現できているか。そして第3に、全体の記述を通して多様で発展的な発想で議論や提案を行う力を有しているかどうかである。</p>